

## 石油公団保有の日鉱珠江口石油開発(株)株式の取得について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、本日、子会社であるジャパンエナジー石油開発株式会社(本社:東京都港区赤坂一丁目、社長:松井 均、以下「Jエナジー石開」)および日正汽船株式会社(本社:東京都港区虎ノ門三丁目、社長:山本 紀道、以下「日正汽船」)を通じて、今般実施された「石油公団保有の日鉱珠江口石油開発株式会社(以下「日鉱珠江口」)株式の売却入札」において当該株式を取得いたしました。
2. 今回取得した株式は、石油公団が保有していた日鉱珠江口の株式18,000株(全株式の50%)で、Jエナジー石開が16,200株(全株式の45%)、日正汽船が1,800株(全株式の5%)を取得いたしました。従来、Jエナジー石開は日鉱珠江口全株式の50%を保有しておりましたので、今回の施策により、日鉱珠江口は当社グループが株式を100%保有する企業となります。
3. 日鉱珠江口は、当社グループの石油開発会社であるJエナジー石開が主導するプロジェクト会社で、同業他社と共同で中国珠江口沖の「陸豊13-1油田」における原油生産事業を進めております。現在、日量約13,000バレルで順調な生産操業を続けており、今後も当社グループの収益力の維持・強化に貢献するものと期待しております。

### ● 【参考資料】

1.  本文中記載関係会社の概要 (PDF:120KB)
2.  鉱区位置図 (PDF:28KB)

以上